

私たちの街と川をきれいに・・・大江川クリーン作戦!

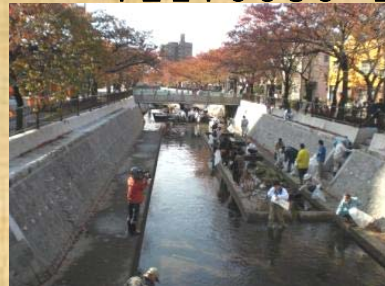
第12回「大江川クリーン作戦」 みんなの力で環境を変えよう!!

内容：一宮市内を流れる大江川（大江排水路）の浄化、ごみ・草取り、沿道の美化活動です。
終了後はみんなで「いも煮」を楽しみましょう!! ※詳しいお問い合わせは下記申込先まで!

日時：11月13日（土）9：30～11：00（9：00集合）
雨天時は14日（日）に順延。決行・順延は当日の午前7時に決定。

集合場所：天道公園（一宮市羽衣一丁目・和光交差点南西角）

申込先：グラウンドワーク一宮実行委員会（一宮市役所企画部地域ふれあい課内）
TEL：0586-28-8954 FAX：0586-73-9129



昨年度の風景です

左：清掃のようす
右：いも煮

教えて!のーりんQ&A

皆さまからの質問にお答えしています。

Q：食料自給率ってどうやって計算するの？

A：食料自給率とは、私たちが食べている食料のうち、どのくらいがその国で作られているかという割合のことをいい、一般的に供給熱量（カロリー）ベースの食料自給率が用いられています。ただし、野菜や果物は比較的低カロリーであり、また、畜産物は輸入飼料により生産された熱量を国産供給熱量に算入しないこととされているため、カロリーベースでは自給率が低く算出されます。このようなことから、国内生産動向を適切に捉える指標として生産額ベースの食料自給率も有用です。

$$\text{カロリーベースの食料自給率} = \frac{\text{国民1人1日当たり国産供給熱量(964kcal)}}{\text{国民1人1日当たり供給熱量(2436kcal)}} = 40\%$$

$$\text{生産額ベースの食料自給率} = \frac{\text{国内生産額(9.8兆円)}}{\text{国内消費仕向額(14.0兆円)}} = 70\%$$

国内消費仕向額とは国内生産額+輸入額-輸出額+在庫の増減額であり、国内で消費された額の合計を示しています。

下記のホームページも参考にしてください。

農林水産省「食料自給率の部屋」 <http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/index.html>
東海農政局「食料自給率の話」 <http://www.maff.go.jp/tokai/kikaku/tokaijikyuu/>

編集・発行 リフレッシュ濃尾用水・編集事務局

農林水産省 東海農政局 新濃尾農地防災事業所（しんのうびのうちぼうさいじぎょうしょ）
〒491-0903 愛知県一宮市八幡5-1-14 TEL0586-47-7720 FAX0586-47-6851

犬山支所（〒484-0085 愛知県犬山市大字犬山字西古券地先 TEL0568-62-6201）

【ホームページアドレス】

☆新濃尾農地防災事業所：<http://www.maff.go.jp/tokai/seibi/kensetu/sinnoubi/>

☆農林水産省：<http://www.maff.go.jp/> ☆東海農政局：<http://www.maff.go.jp/tokai/>

ご意見・ご質問はホームページのお問い合わせ

リフレッシュ濃尾用水

【編集発行：隔月】
農林水産省東海農政局
新濃尾農地防災事業所
2010年9月 第38号

Topics!

- ★ 夏休み親子体験セミナーが開催されました!
- ★ 第32回「水の週間シンポジウム」が開催されました。
- ★ 「第12回大江川クリーン作戦」が開催されます。
- ★ 平成22年度新濃尾農地防災事業所の工事予定情報を掲載しました。

夏休み親子体験セミナーが開催されました!

8月6日(金)に「夏休み親子体験セミナー(田んぼまわりの生きもの調査): COP10パートナーシップ事業認定」が東海農政局消費者の部屋主催(後援: 宮田用水土地改良区)により、あま市二ツ寺親水公園付近の水路や田んぼで開催され、当事業所職員もスタッフとして参加しました。

捕まえた!



タモ網で水路の生き物を調査中

何かいるよ!



カゴ網調査の成果は・・・?

注意事項や調査説明を聞いた後、参加者全員でタモ網を使って、田んぼや水路に生息する生きものを捕まえました。前日に仕掛けておいたカゴ網や定置網で捕獲した生きものも含めて班長(農政局職員)が解説しながら、捕まえた生きものの種類や大きさ、数を記録し、写真を撮影しました。

田んぼのまわりで生き生きと暮らすメダカやカエルなどの生きものを調べ、田んぼや農業、農業用水の果たす役割を暑さにも負けず楽しく学んだ一日になりました。



「カエルつかまえたよ♪」



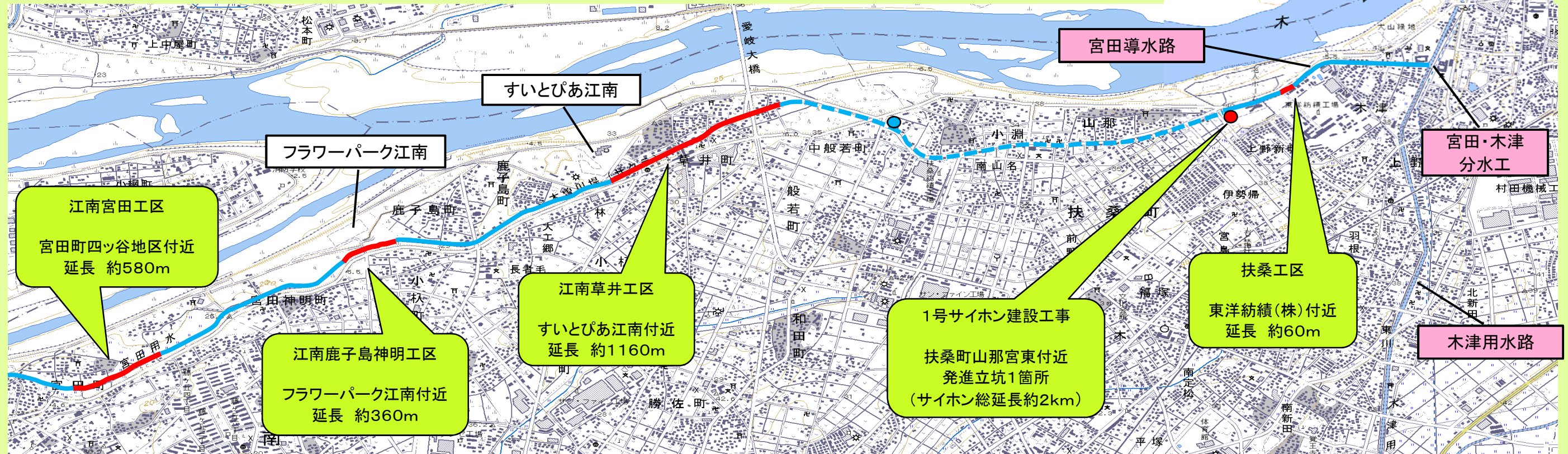
全員集合!!

平成22年度 新濃尾農地防災事業所 工事予定情報

宮田導水路改修工事

周辺地域の都市化・混住化の進行に伴い、宮田導水路への家庭雑排水等の流入・ゴミ投棄により農業用水の水質が悪化してきました。
このため、用水路の暗渠化により用水と排水を分離し、農業用水の水質改善を図ります。

平成22年度の工事区間
導水路と排水路



扶桑工区

導水路の水質悪化を防ぐため、排水導水管を設置し、現在の用水路を改修する工事を行います。

1号サイホン建設工事

既設水路の改修が困難なため、シールド工法により改修を行い、サイホン構造の水路を構築します。工事は平成24年度にかけて行いますが、今年度は、シールド工事のスタート地点となる発進立坑の建設を行います。

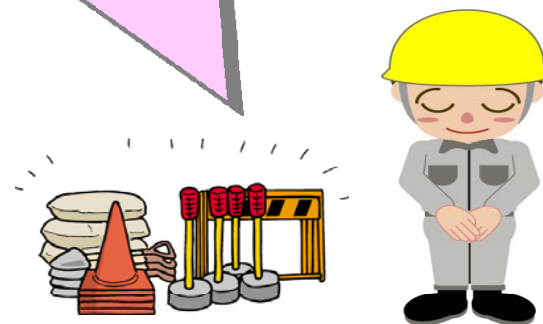
江南草井工区

導水路の水質悪化を防ぐため、用排分離を行います。江南草井工区の既設導水路については、十分な強度を有しており、表面被覆工法による改修を行います。

江南鹿子島神明工区、江南宮田工区

導水路の水質悪化を防ぐため、用水路を暗渠化します。雨水及び雑排水は、現況の水路の一部を側水路として利用し下流に流します。

工事期間中は、工事車両の通行、各種交通規制等で地域住民の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



「水の週間」シンポジウムが開催されました ～今年のテーマは「生物多様性」～

8月5日(木)、小牧市公民館において、第32回「水の週間シンポジウム」が、木津用水水管理対策協議会主催により、「水の日」及び「水の週間」に合わせて開催されました。「水の日」は、水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について、国民の関心を高め、理解を深めるために毎年8月1日とし、この日を初日とする一週間が「水の週間」として設けられています。

当日は、「生物多様性」をテーマに、愛知県環境部COP10支援室室長補佐より「生物多様性とCOP10について」、東海農政局木曾川水系土地改良調査管理事務所長より「農業・農村整備における生物多様性保全に向けた取り組み」についての講演がありました。

